

第25回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会
試合規定

- ①試合時間 a 小学生～中学生の試合時間は本戦1分30秒・延長戦1分・体重判定・最終延長1分。
準決勝より本戦2分・延長戦1分・再延長戦1分・体重判定・最終延長1分とする。
b 高校生は本戦2分・延長戦1分・体重判定・最終延長1分。
準決勝戦より2分・延長戦1分・再延長戦1分・体重判定・最終延長1分とする。
- ②防具 a 小学1年生～2年生は、指定グローブ・指定足サポーターを着用すること。
b 小学3年生以上は指定グローブ・指定足サポーター・指定膝サポーターを着用すること
c 小学生女子は3年生より胸部のみの指定チェストガードは必ず着用して下さい
体重判定の時はチェストガードを着用したまま行う。
d 小学生のヘッドギア着用は自由とする。体重判定の時はヘッドギアを着用したまま行う。
e 中学生・高校生は指定の手・足・膝サポーターを着用すること（各自で用意して下さい）
f ファールカップは必ず着用すること（女子は指定チェストガード着用）
- 防具はグラチャン指定（手・足・膝・チェストガード）を各自ご用意いただきますよう、お願い致します。
（サポーター類で消耗が激しくスポンジ等が薄い場合変更していただく場合があります。）
- ③勝者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
- ④一本勝ち a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を
ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
b 技あり2回で一本勝ちとする。
- ⑤技あり a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が倒れはしないが
バランスを崩した時、足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、
タイミングその他によって技ありとすることもある。
- ⑥判定 a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で
決める。判定が定まらない場合は、延長戦1分を行う。
b 延長戦によっても決まらない時は、小学生の部は1kg以上を有効とし、中学生、高校生の部は3kg以上を有効とし体重の軽い選手を勝者とする。（ウェイト別に行うクラスは会場入場時に計量を行いますのでその体重にて判定いたします。）
体重判定で勝者が決まらない場合は最終延長戦まで行うこととする。
- ⑦反則 a 手技による首から上へ（首をふくむ）の攻撃
b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
c 倒れている相手に当てたり、蹴ったとき。
d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格となる。
e 相手に手掛けした場合ならびに掌底により相手を押す行為。
f 何度も場外へ逃げたとき、但しこれも審判の判定に委ねる。
g 審判判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。その判断は主審にまかせる。
i 注意を2回受けたとき。
j 故意による場外への遅延。
k ワザと倒れた時。（かけ逃げ。例・自ら回し蹴りを蹴った後、倒れるなど。）
l 頭や胸などを故意に押しつけ合わせてくる場合。（胸あわせ・頭あわせ等。）
m 以上のほか、審判員が特に反則と見なしたとき。
- ⑧失格 a 試合中、審判員の指示に従わないとき。
b 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
d 減点を2回重ねたとき。
e 応援態度が悪質で眼にあまるときは選手の減点もしくは、失格もあり得る。
f 判定に対する抗議は一切認めません。

※申告体重差について（男女共通）

各階級指定体重内で体重申告差が小学生±3kg、中学生以上±5kg差がある場合は即、失格とします。